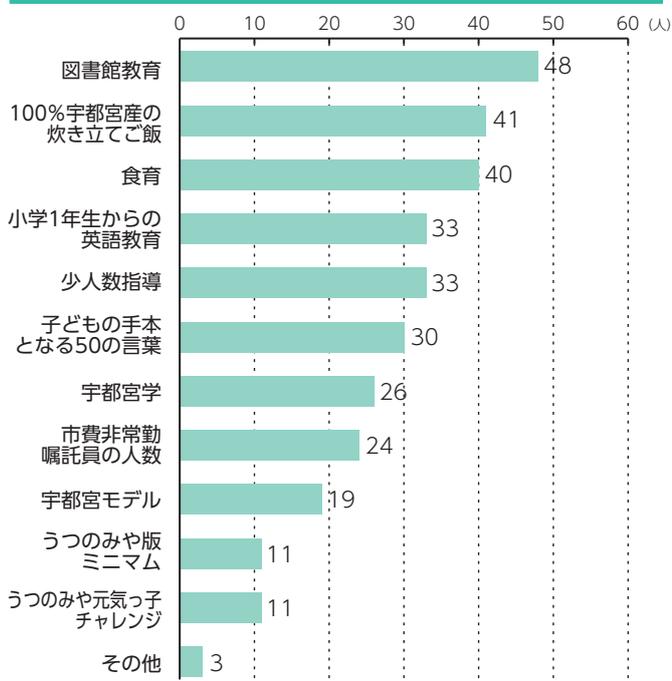




前回の広報うつのみやプラス「宇都宮の教育 ココがスゴい(令和元年9月号)」に対して92人の市民の皆さんからご意見をいただきました。代表的なものを紹介します。

(1) 今回紹介した中で、あなたが特にスゴいと感じた教育の取り組みは何ですか。当てはまる番号に○を付けてください(複数可)。



(2) 次世代を担う子どもたちが、たくましく生きていくためには、どのような教育が必要だと思いますか？

- ▼ 集団や社会の求める価値観に沿うことができなくても、自身の自己肯定感を確立していけるような教育。
- ▼ 子ども一人ひとりのよさを認めて伸ばす教育や、人との関わりを大切にされた教育。
- ▼ 困難な状況にあっても、乗り越えられる心の教育(中岡本町・50代)。
- ▼ 少し難しい課題であっても自分で考え、自力で解決できるような力を育む教育。
- ▼ 自ら正しいルールとは何か、ルールを守るとは何かを考え、行動できるよう育てる教育。
- ▼ 個々の個性を認め、伸ばす教育や自分の将来の夢を探し、それに向かって努力する力を育む教育。
- ▼ 個々が目標を立て、それに向かって努力する子どもを育てる。学校・家庭において個々に応じたきめ細かな支援は、大変かと思うが、達成度が分かるようにし、やる気を育てたい(宝木町・70代)。
- ▼ 情報が入り乱れ、さまざまな価値観が交わる世界で、自分で信用できる情報を選びとり判断すること、意見が異なる人がいることを受け入れ尊重し、共存すること、無駄をなくし、持続可能な世界をつないでいくことを伝えられたらと思う(鶴田町・40代)。

前回の広報うつのみやプラス

1021254

## 「宇都宮の教育 ココがスゴい」の概要



### 「知・徳・体」で人間力の高い宮っ子へ

子育て環境の良さに加え、教育面の充実も大きな魅力の宇都宮。心豊かでたくましい「人間力」の高い子どもたちを育てるべく、さまざまな面から学校教育に力を入れています。

### 本市の小中学校教育を支えるさまざまな取り組み

学校生活の中心となる「知」では、全国水準約3倍の読書量や中核市トップレベルの市費非常勤嘱託員数など、充実した教育のサポート体制がデータからも見てとれます。

心の豊かな子を育てるための「徳」。中でも、「子どもの手本となる50の言葉」は、大人がどうすれば子どもの見本になれるのかを示すもので、親子のコミュニケーションのきっかけにもつながります。

子どもの健やかな成長を育む「体」では、全小中学校に栄養士を配置し、宇都宮産の炊き立てご飯を提供するなど、食育にも力を入れています。また、学級などでスポーツに取り組む「うつのみや元気っ子チャレンジ」や、身に付けたい体力や技能を設定した「うつのみや版ミニマム」などで体力の向上にも取り組んでいます。

広報うつのみやプラスや政策特集は、皆さんと一緒に考えていただきたいテーマを取り上げ、年に数回編集します。

料金受取人払郵便



差出有効期間  
2020年8月  
15日まで

【切手不要】

(受取人)

宇都宮市旭1丁目1番5号

(宇都宮市役所)

宇都宮市総合政策部広報広聴課

行



3 2 0 8 7 4 0

3

氏名	住所	
年齢	歳	職業

差し支えがなければ記入してください。広報紙で意見を紹介する際には、氏名の記載はしません。なお、はがきの情報については、目的以外には使用しません。